



発行所 信濃町35番地内線49496
〒160-8555 東京都新宿区
三田会館内にて毎月1回発行
電話 03-3353-1211(代表) 49496
FAX 03-3353-1212(代表) 49496
Eメール keio-med@keio.ac.jp

信濃町駅前・各種診療
診療時間 午前8時～午後11時
電話 03-3353-1211(代表) 49496

目指すは医学部創立100年！ さらなる信濃町改革を推進

新春特別対談

常任理事 戸山 芳昭 (整54回)
医学部長 末松 誠 (医化62回)



2011年の信濃町は、3号館北棟の竣工という明い話題から幕開ける。それに続いて南棟の建設を始め、電子カルテ化を含めた大規模なIT化、薬学部・看護医療学部・総合合同カリキュラムスタートする。2017年の医学部設立100年、そして新病院建設に向けて具体的に動き始める。一方で、グローバル化の加速は、これまで以上に課題は大きく、新病院建設を現実のものとする。経営面への影響が懸念される。2011年の信濃町100年が、信濃町をいかに進歩させるか、戸山常任理事と末松医学部長に話を聞いた。

2011年の慶應医学が進む道

新年を迎えたばかりだが、新病院建設の道は、2011年と2010年とでは大きく違っている。戸山先生、2010年の医学部創立100年を前に、昨年からの新病院建設の進捗状況を教えてください。

新病院建設は、2010年10月に着工し、2011年3月に竣工予定です。南棟は既に竣工し、北棟の基礎工事も完了しています。また、電子カルテ化も予定通り進んでいます。IT化は、2011年度から本格導入し、2012年度には全職員が利用できるようになります。

2011年度の医学部設立100年、そして新病院建設に向けて具体的に動き始める。一方で、グローバル化の加速は、これまで以上に課題は大きく、新病院建設を現実のものとする。経営面への影響が懸念される。2011年の信濃町100年が、信濃町をいかに進歩させるか、戸山常任理事と末松医学部長に話を聞いた。

資金面での課題解決に向けて

2009年度の経理報告書で、2010年度は補償費を減らし、2011年度は設備投資を拡大する方針が示されています。資金面での課題解決に向けて、どのような取り組みを行っていますか？

2009年度の経理報告書で、2010年度は補償費を減らし、2011年度は設備投資を拡大する方針が示されています。資金面での課題解決に向けて、どのような取り組みを行っていますか？

世界に冠たる 大学病院を目指して

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

追いつけ、2017年に向けて

2017年には、医学部創立100周年を迎えます。その年に、新病院が完成し、信濃町がさらに発展することを目指しています。

2017年には、医学部創立100周年を迎えます。その年に、新病院が完成し、信濃町がさらに発展することを目指しています。

慶應医学 2010年の成果

【経営】 医学部、病院の帰属収支差額黒字化達成
【経営】 東校舎裏手とランド横の建物付き土地購入。北別館への事務部門の移転完了
【経営】 教員人事制改革の定着化
【教育】 医学部定員増により入学定員112名に
【教育】 MD、PhDコース開設
【教育】 薬学部の病院実習スタート

慶應医学 2011年の計画・目標

【経営】 病院の更なる経営改革推進と完全黒字化
【経営】 国際的基礎医学研究拠点構築（幹細胞・再生医学）
【臨床】 3号館北棟（臨床研究棟II）竣工
【臨床】 予防医療センターを含む3号館南棟建設スタート
【臨床】 救急医療ER体制の充実
【臨床】 電子カルテ化を含めた大規模なIT化による臨床研究・治療の一本化
【臨床】 免疫統括医療センター開設



研究資金に頼りすぎて、一定の成果はありましたが、今の状況で同じペースで医学部100周年の6年間を過ごしていくと絶対に不可能です。本日は「官に頼らず、民でやる」ことを目指して、信濃町をさらに発展させていきたいと思います。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。



信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

信濃町には、世界に冠たる大学病院を目指して、さまざまな取り組みを行っています。その中でも、国際的な連携や、最先端の医療技術の導入が、大きな特徴です。

臨往知来

先月、信濃町に、免疫統括医療センターが完成しました。これは、信濃町が世界に冠たる大学病院を目指していることの証です。このセンターは、がん、自己免疫疾患、アレルギー疾患などの治療に大きく貢献 expected to contribute significantly to the treatment of cancer, autoimmune diseases, and allergic diseases.